

第3回定例会が開催されるに当たりまして、第2回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

I C T教育の環境整備について

はじめに、I C T教育の環境整備について申し上げます。

電子黒板の導入モデル校として7月に恵み野旭小学校と恵み野中学校に電子黒板を整備いたしました。

現在、その有効活用の取組を進めていただいておりますが、恵み野旭小学校では9月15日に電子黒板の活用を含めた教育研究発表が行われます。

今後、成果と課題について検証するとともに、その有効活用に向けた職員研修会を開催しながら全校整備に向けた取組を進めて参ります。

学校教育施設等の整備について

次に、学校教育施設等の整備について申し上げます。

学校トイレの改修については、松恵小学校、恵み野小学校、柏陽中学校の工事が終了いたしました。

体育館の非構造部材耐震化については、若草小学校、恵明中学校、恵み野中学校、恵北中学校の工事が間もなく終了いたします。

教職員住宅については、恵庭中学校管理者住宅の改修工事が終了いたしました。

市民会館等の整備について

次に、市民会館等の整備について申し上げます。

昨年末以来故障しておりました大ホールの空調設備について、工事が終了し7月から運転を再開しております。

全国学力・学習状況調査結果の公表について

次に、全国学力・学習状況調査結果の公表について申し上げます。

文部科学省による平成28年度の全国学力・学習状況調査は、4月に実施され、8月にその集計結果について、各市町村及び各小中学校に通知があり、現在、その集計結果の分析・公表に向け

て作業を進めているところであります。

また、北海道教育委員会では、平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告」で、市町村の同意を得て市町村の結果も掲載し公表することとしており、その対応について、北海道教育委員会と調整を行っているところであります。

全国中学校体育大会
の参加について

次に、全国中学校体育大会の参加について申し上げます。

恵庭中学校女子卓球部が団体戦と個人戦で、恵明中学校女子卓球部と女子柔道部が個人戦でそれぞれ北海道予選を勝ち抜き、卓球は8月21日から富山県高岡市で、柔道は8月17日から新潟県上越市で開催された全国大会に出場いたしました。

卓球団体は第1ステージで、卓球と柔道の個人は初戦で惜しくも敗退はいたしました。練習の成果はしっかりと出してきたことであり、今後の活躍が期待されます。

奨学金制度の創設に
ついて

次に、奨学金制度の創設について申し上げます。

向学心に燃え人物及び能力ともに優れているにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な恵庭出身の大学生に対し奨学金を支給し、社会有為の人材を育成することを目的とする給付型奨学金制度を新設いたします。

なお、条例案につきましては別途議案を提案いたしますので、よろしくご審議下さいますようお願い申し上げます。

親の職場見学デーの
取組について

次に、親の職場見学デーの取組について申し上げます。

平成26年度から、子ども達の生活リズムが乱れがちになる夏休み期間中に、「早寝 早起き 朝ごはん」運動の普及及び啓発事業として、市役所職員の親子を対象に「親の職場見学デー」を実施してきたところでありますが、今年度は市内企業にも呼びかけを行いました。

趣旨に賛同していただいた市内の金融機関が、夏休み期間中に職員の親子を対象に「親の職場見学デー」を実施し、子ども達が親の職場を見学することを通して、親子のふれあいを深め、広く

発達障がいにかかる
通級指導教室「ルル
マップ」について

社会を知る機会となりました。

今後も地域のより多くの方々に本キャンペーンの趣旨をご理解いただき、幅広い活動にして参りたいと考えております。

次に、発達障がいにかかる通級指導教室「ルルマップ」について申し上げます。

通級指導教室「ルルマップ」では、6月から7月にかけて児童への個別指導を実施いたしました。

夏休み期間中には、拠点校の担当教師が対象児童の担任との懇談を行い、個々の児童の指導計画を作成し、その計画に基づき3名から5名による小集団指導を開始しております。

また、巡回指導を毎週水曜日に実施しており、各学校の特別支援教育コーディネーターとの事前協議のもと児童への個別指導を行うほか、児童が在籍する学級の通常授業を見学する中で指導方法や学習環境の整備についてアドバイス等を行っております。

今後も児童一人ひとりの能力や状態に応じた指導・支援を行って参ります。

子どもたちの体験活
動について

次に、子どもたちの体験活動について申し上げます。

地域住民が実行委員会を組織し実施している通学合宿につきましては、子どもたちが家庭を離れ、集団生活の中で炊事や掃除など身の回りのことを自ら行うことで、生活力や自立心、社会性を身につけることを目的とし、これまでに恵み野小学校区、柏小学校区、恵庭小学校区、島松小学校区において、各々2泊3日から5泊6日の日程で行われました。若草小学校区では11月に開催が予定されております。

また、子どもたちが体験活動を通してさまざまな興味・関心を持ち、夢を育むことを目的に「めざせ読書王」、「えにわ大好き！食の体験ランド」、「えにわっ子ジュニアセミナー」、「七夕飾りを作ろう」、「えにわ川塾」などを開催し、いずれも多くの参加があり、好評を得たところであります。

今後は、「イングリッシュキャンプ」などを実施して参ります。

生涯学習施設かしわ
のもりについて

次に、生涯学習施設かしわのもりについて申し上げます。

平成27年度から2か年事業で整備を進めて参りました生涯学習施設かしわのもりは、去る9月10日にオープン記念式典を挙
行いたしました。

当日の午後から、「子どもひろば」や「子育て支援センター」
を開設するとともに、翌日より一般への供用を開始し、多くの市
民や親子に利用いただいております。

また、本施設のオープンにあたり、市民団体等から図書や紙芝
居、スポーツ用具のご寄附をいただきました。今後、市民に親し
まれるよう地域の皆様と協力しながら運営に努めて参ります。

芸術文化活動の推進
について

次に、芸術文化活動の推進について申し上げます。

地域に根ざした芸術文化活動の推進を図るため、芸術文化に親
しむ機会として、7月16日に島松公民館において恵庭市出身で
海外の音楽大学で学んだ男女2名によるピアノジョイントリサイ
タルを開催し、多くの市民の参加をいただきました。

また、郷土芸能の振興保存と伝承活動を推進するため、「恵庭
岳太鼓保存会」と「恵庭すずらん踊り保存会」の活動を支援して
おりますが、両団体とも市内各所で行われた夏祭りなどで多いに
活躍されたところであります。

芸術の秋に向け、個人、文化団体及びサークルなどの活動成果
を発表する市民文化祭の開催など、市民の芸術文化活動の推進に
努めて参ります。

図書館事業について

次に、図書館事業について申し上げます。

図書館の蔵書を検索や予約ができるブックステーションをこの
度オープンした生涯学習施設かしわのもりに設置し、運用を開始
いたしました。

また、高校生の読書活動を支援するため、恵庭北高等学校と連
携し、生徒が市立図書館の蔵書を検索や予約ができる高校ブック
ライン事業を9月1日から開始いたしました。

図書館の指定管理者
制度について

次に、図書館の指定管理者制度について申し上げます。

図書館運営への市民の考え方やニーズを把握し、図書館の指定管理者制度導入の検討の参考にするため、7月5日から6日間の期間で図書館の来館者を対象にアンケート調査を実施し、その結果を先の総務文教常任委員会で報告したところであります。

図書館の指定管理者制度につきましては、議会議論を踏まえるとともに、市民説明会や図書館協議会等でいただいたご意見も参考にとり進めて参ります。

郷土資料館事業に
ついて

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、6月25日から7月18日まで、写真展「姉妹都市ティマル市の歩み」を、7月30日から8月7日まで、夏休みイベントとして、星空観察会、勾玉づくり、化石レプリカづくり等を開催し、多くの参加をいただきました。また、埋蔵文化財保護と史跡整備への理解を深める「カリンバ土曜講座」を6月から9月まで実施し約170名の方に受講していただきました。

さらに、アイヌ文化公益財団の助成により、企画展「考古資料から見た恵庭のアイヌ文化」を7月9日から8月28日まで、

「アイヌの生活用具展」を9月3日から10月23日まで開催しております。7月30日には、恵庭及び千歳のアイヌ協会等のご協力を得て、「アイヌ文化を体験しよう」をテーマに郷土資料館で「カリンバまつり」を開催し、多くの皆さまに楽しんでいただきました。

なお、市内3か所に収蔵保管していた遺物等の旧恵庭浄水場への移転作業につきましては、6月に終了いたしました。

以上、はなはだ簡単ではありますが第2回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。